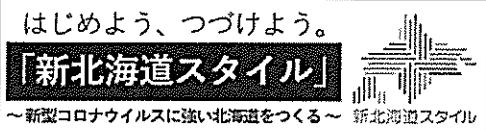


7/26(月) の発表



報道発表資料の配付日時

7/26(月) 15時00分

発表項目 (行 事 名)	腸管出血性大腸菌感染症（溶血性尿毒症症候群（HUS）併発事例）の発生について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施場所) 月 日 () 時 分～	発 表 者	発表場所
概 要	○詳細については別紙のとおり ◆腸管出血性大腸菌感染症患者（HUS併発事例）の発生について公表するもの 帯広保健所		
参 考			

報道（取材）に当たってのお願い	本公表は、感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律第16条の規定に基づき、個人情報の保護に留意の上、感染症の発生状況等に関して必要な情報を公表するものです。 つきましては、報道に当たって、個人のプライバシー等の保護のため特段のご配慮をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配布	(場所)	同時レク 帯広保健所

担当 (連絡先)	保健福祉部感染症対策局感染症対策課感染症対策係（担当：山下） 電話 (代 表) 011-231-4111 (内線25-506) (ダイヤルイン) 011-204-5253
-------------	---

腸管出血性大腸菌感染症の発生について (溶血性尿毒症症候群 (HUS) 併発事例)

令和3年7月26日(月) 15:00

北海道保健福祉部感染症対策局感染症対策課

TEL : 011-231-4111 (内線 : 25-506)

FAX : 011-232-3719

令和3年(2021年)7月21日(水)(第29週)に、帯広保健所管内の男性(幼児)から、腸管出血性大腸菌(O157型、ベロ毒素産生性)が発生したのでお知らせします。

記

1 発生の探知

7月21日(水)に、帯広保健所管内の医療機関から、腸管出血性大腸菌感染症の患者1名が発生した旨、同保健所に届出があった。

2 発生の概要

帯広保健所管内の男性(幼児)1名が、7月12日(月)から腹痛、水様性下痢、発熱症状を呈し、同保健所管内の医療機関を受診し、入院、検査、治療を受けた。

3 現在の状況

入院中であるが、快方に向かっている

4 経過

7月12日(月)	発熱症状出現
13日(火)	下痢、腹痛症状出現、A医療機関を受診。
15日(木)	B医療機関を受診し入院。
17日(土)	B医療機関を退院
18日(日)	血尿出現
19日(月)	溶血性尿毒症症候群(HUS)の併発により、C医療機関に転院し、入院。
21日(水)	B医療機関より腸管出血性大腸菌感染症の患者発生届を受理

5 感染経路

現在調査中

6 対応

- 家族等の健康調査及び便検査
- 患者及び家族等の喫食調査
- 家庭等における手洗い、うがいの励行及び消毒等の清潔保持の指導

7 その他

この件については、本日15時00分、帯広保健所においても資料配付を行っています。
* 報道に当たっては、個人のプライバシー保護のため、特段の御配慮をお願いします。

腸管出血性大腸菌感染症とは

概要: ベロ毒素を産生する大腸菌によって引き起こされる感染症であり、下痢、激しい腹痛、血便、発熱等が主な症状である。

また、病原体を保有していても症状がない場合もある。(無症状病原体保有者)

感染経路: 汚染された食品や、感染者の便が口に入ることで感染する。(経口感染)

分類: 感染症法では三類感染症に定められている。

潜伏期間: 3~5日が多いが、1週間以上の場合もある。

予防策等: 手洗いの徹底による二次感染の防止、食品の十分な加熱等。

溶血性尿毒症症候群(HUS)とは

概要: 腸管出血性大腸菌(EHEC)が産生するベロ毒素が、腎臓の微小血管に障害を起こすことで、溶血性貧血、血小板減少、急性腎機能障害といった症状が現れる病態である。

その他、意識障害、痙攣、頭痛といった症状もみられる。

HUSはEHEC感染者の約1~10%に発症し、特に小児や高齢者が発症しやすい。

EHECに感染し、下痢あるいは発熱出現後4~10日に発症することが多い。

【参考】腸管出血性大腸菌感染症の道内における発生状況(2021年)

7月26日(月) 時点

区分/O抗原型	1	8	15	25	26	28	55	91	103	115	124	125	126	145	146	157	166	不明	合計
患者					17	1	1		1					1	1		20	4	46
無症状病原体保有者	2	1		10			3			2	1	1	2			4		13	39
計	2	1		27	1	1	3	1	2	1	1	3	1		24		17	85	

(単位:人)

*政令市(札幌市・函館市・小樽市・旭川市)及び本日発表分を含む。

*全道の発生状況については、北海道立衛生研究所北海道感染症情報センターホームページにて公開しています。(http://www.ipb.pref.hokkaido.jp/kansen/index.html)